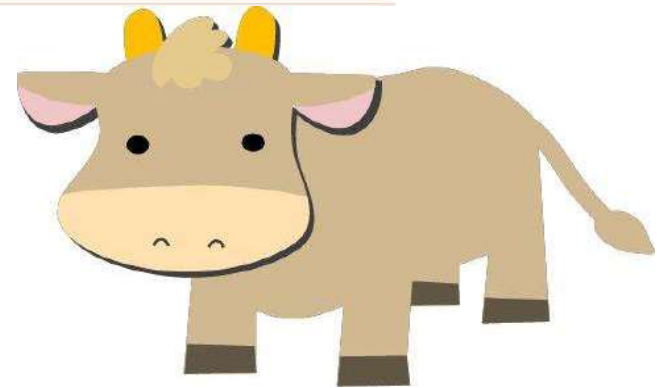


知的資産経営報告書2018年

牧草配送のプロ集団！

株式会社 吉田商事



# 目次

P3

- 社長挨拶

P4

- 経営理念、吉田商事のこだわり

P5

- 企業概要、沿革

P7

- 日本畜産業が影響を受けた口蹄疫

P10

- 知的資産（よかところ）

P12

- 課題、今後の事業展開

P15

- 価値ストーリーの見える化

# 社長挨拶

株式会社吉田商事は、肉牛用牧草を畜産農家へお届けする専門運送会社です。

日本の食文化でもある上質な和牛肉が消費者へ届くことを願って、弊社は畜産農家へ適時・的確に牧草を配送することが使命と考えています。

この度創業10年を迎え、当社のおかた（知的資産）を活用した事業内容を御取引先の皆様に知っていただきたく、報告書としてまとめました。

今後も畜産業界の一翼として社員一丸となって運営を行ってまいります。

株式会社 吉田商事  
代表取締役 吉田 裕介

# 経営理念

- 仕事を断らない
- 信頼関係を大切にする
- 時間厳守
- お客様と従業員への気配り
- 商社間の枠を超えた新しいネットワークづくり
  
- 赤へのこだわり

仕事への情熱から**赤**をコーポレートカラーとしている。



# 企業概要

- 本社  
佐賀県鹿島市大字井手
- 大川倉庫  
福岡県大川市向島



- 業務内容
  - 一般貨物自動車運送業
  - 海上コンテナ運送
  - 輸入牧草輸送、販売
  - 国産ロールわら輸送、販売

許認可番号

九運貨物第537号 910005864

# 沿革

平成 19年 個人事業創業（社長 39歳の時）

運送会社に勤務し、その後、飼料の配送業者として個人創業する。

20年 法人設立

取引商社との繋がりで牧草配送の専門運送業者となる。

22年 大手商社 上組と取引開始

トレーラー配送開始

業容拡大と同時期に口蹄疫発生

※日本の畜産業・当社が影響を受ける

28年 大型トレーラー2台更新



# 日本畜産業が影響を受けた口蹄疫 (※)

平成22年4月

宮崎県を中心とした口蹄疫の発生。

一部道路の封鎖、宮崎県では消毒ポイントを設置して通過する人や車の消毒、そして家畜の殺処分など、防疫対策が開始。

**※畜産業に大きな影響を与える . . .**

(※) 口蹄疫とは？

口蹄疫ウイルスが原因で、家畜や野生動物がかかる伝染病のこと。

塵による空気感染もするためあっという間に広がる恐れがあり、法定伝染病に指定されている。

# 当社が受けた打撃

## 受注激減

当社の主要営業エリアである南九州地区の畜産業が被害を受け、牛の数も激減し、一部の畜産農家が事業転換を行った。

牧草輸送への強いこだわり（牧草輸送に関する知識や技術）があり、回復を信じて、一時的に事業規模を縮小しながらも信頼のおける商社や畜産農家との繋がりを続けた。





# どのように回復したのか

口蹄疫の終息宣言後、業界が徐々に回復するに従い、牧草配送に特化したことで、畜産農家や商社との絆が強まった。

そして、「安心して任せられる運送業者」として認められ、当社の業績も回復した。



# 当社のおかところ(知的資産)

資産	強み
人的資産	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 社長夫妻の人脈が広く、リーダーシップがある。</li><li>・ 御取引先様に社長夫妻の顔が見える企業である。</li><li>・ 業界、業務内容に精通している。</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 総務経理担当の妻もヤードの状況把握のため、現地に行く。また、実際にトレーラーに同乗して、畜産農家まで同行、ドライバーの業務や配送先である畜産農家との情報共有などを行い、信頼関係を構築している。</li><li>・ 北海道大手牧場への視察も行っている。</li></ul>
組織・技術資産	少数精鋭で社内のコミュニケーションが良い。 荷上げ・荷下ろしと牧草を取り扱う技術が高く、的確かつ無駄のない配車管理で「 <b>痒いところまで手が届く荷捌き</b> 」を行っている。

VAN出し作業の様子



資 産	強 み
情報資産	過去の受注先・運行内容を管理している、情報共有の徹底
風土資産	仕事を断らない、的確で丁寧な対応
理念資産	日本の畜産業に貢献
関係資産	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎大手商社 業界内の情報提供・顧客紹介</li> <li>◎外注先 当社の品質を落とさないように的確な指示を行っている</li> <li>◎畜産農家 当社の運行・作業内容を評価して発注を頂いている</li> <li>◎自動車会社・整備工場 当社の車両整備等へ協力して頂いている</li> <li>◎商工会議所・銀行</li> <li>◎中小企業診断士・税理士・社会保険労務士・行政書士等専門家 経営に関する情報・助言を受けている</li> </ul>

# 当社をとりまく課題

## ●運送業界

- 関連法規への対応
- 人材確保育成、人材高齢化
- 燃料費の変動
- 設備投資、メンテナンス費用



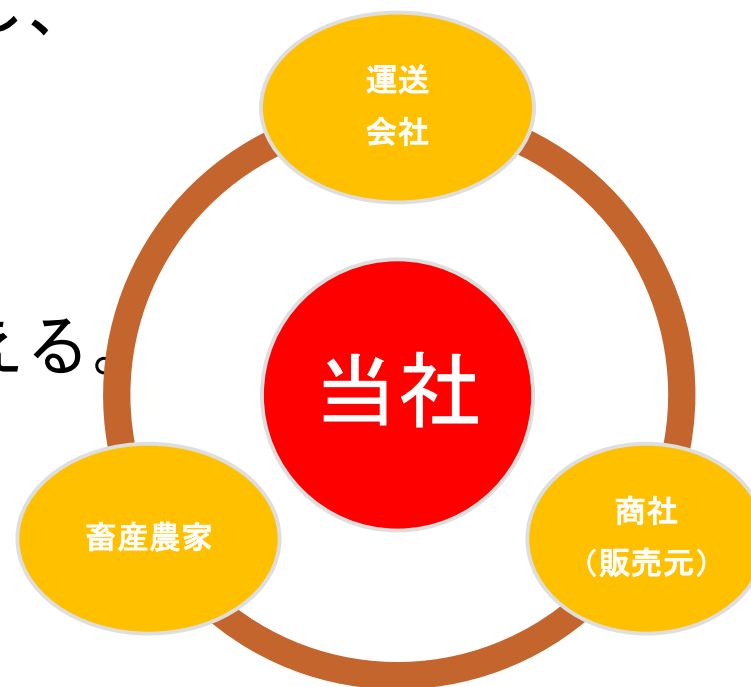
## ●畜産業界

- 大手業者への吸収、合併
- 後継者不足による畜産農家数の減少
- 口蹄疫等の伝染病の発生

# 今後の事業展開

## 「牧草輸送は吉田商事に！」

- ・ 牧草専門の配送業というニッチ産業ではあるが、  
運送会社・畜産農家・商社（販売元）との  
縦横のネットワークを当社が構築し、  
新たな配送需要を掘り起こす。
- ・ 大手畜産農家や小規模畜産農家の  
両方へ対応できる設備と技術を備える。



# 方針

## ●営業面

新規参入の商社（販売元）との交流を図り、取扱数量を安定させる。

5年後：取引畜産農家数を1.5倍にする。

## ●人材面

若手の人材育成

優秀なドライバー確保のための処遇・教育

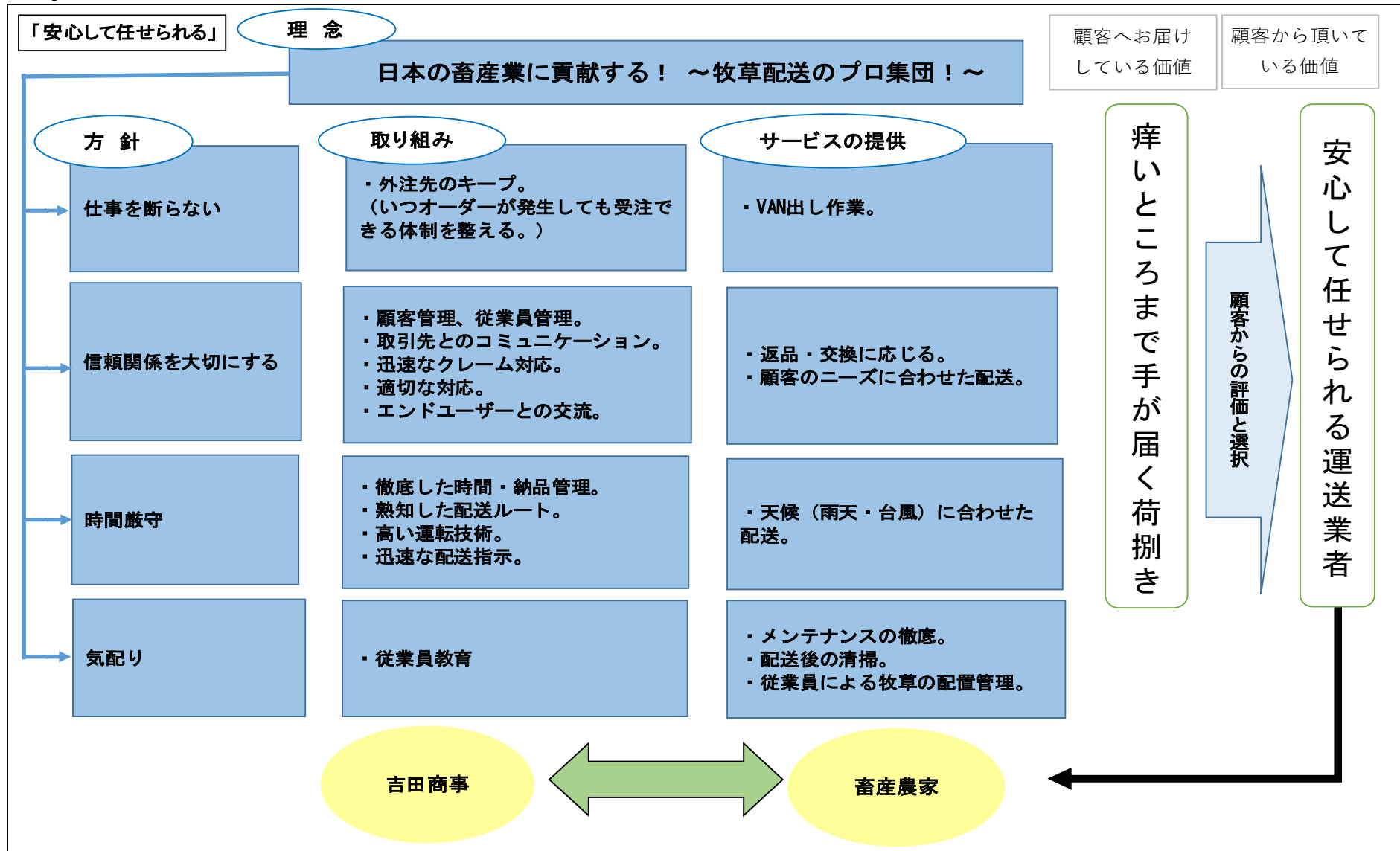
5年後：従業員2名増員、大型特殊免許(限定)資格取得

## ●設備面

増車とメンテナンスの徹底で投資効果を高める

5年後：トレーラー2台増車

# 当社の価値ストーリー





## 作成支援機関

佐賀銀行 鹿島支店

鹿島商工会議所

一般社団法人 佐賀県中小企業診断協会